





昭和五十二年度

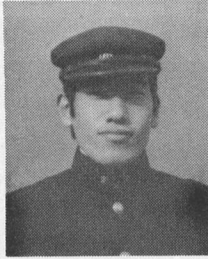
新幹部紹介

委員長

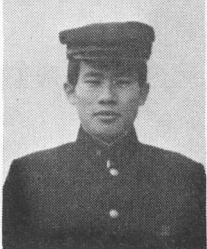
植村安廷 (I・土木・3) 和歌山・耐久高校



副委員長 車 俊之 (I・電子・3) 兵庫・福崎高校



副委員長 森本八郎 (I・機械・3) 滋賀・高島高校



会計部長 プラスバンド部長と二つの重責を担いながらも、常にその責務を全うするという真面目さと根性どを、兼ね備えた人物である。また、後輩に対しても、暖かい思い遣りの心を持って接する。そしてまた、酒を飲んでも、その本性を表わしたことがない。誰ともそれが分からないのである。



応援団(準)の要ともいえるリーダー部長と渉外部部長を兼任してありますが、きつこの人など今年一年間見事にやり通せる人物であると団員一同、異口同音です。性格は、少々気の荒い所もありますが、頭の回転はコンピュータにも、勝るとも劣らぬといつた感じ。顔の髭は、男性らしさと威権を象徴しているかのようである。



工大応援団にこの人あり、といわれる程の豪快な性格を持った人物であり、反面情緒部という現在の組織化した経済活動にマッチした仕事をやってのける、現代的なセンスも兼ね備えた人物である。また、後輩思いであるが時には、厳しい面も見せ、一年間工大応援団のシンボルである紫の団旗をまかせられる快男児である。

「道」

新幹部の方おめでとう。これからは「応援団結成準備委員会、幹部」としての「道」を進まれるわけだが、「道」というものは極めて多義的である。それは人間の踏み行かねばならない「道理」「分別」、また「秩序」、さらに「方法」を意味している。そして「芸道」「武道」のような技法的かつ教養的なものに使われるがそれはこれらが簡単に悟得されるものでなく常に長途のあるいは曲折に富む困難な過程を含んでいる故である。すなわち人は道のために道を歩むのである。また人が歩む道は人が造るのである。道を切り開いていくのは難かしい。自分の置かれてある立場の認識なしにはそれは達成されないであろう。今の道は平坦ではない。それは階段と同じ

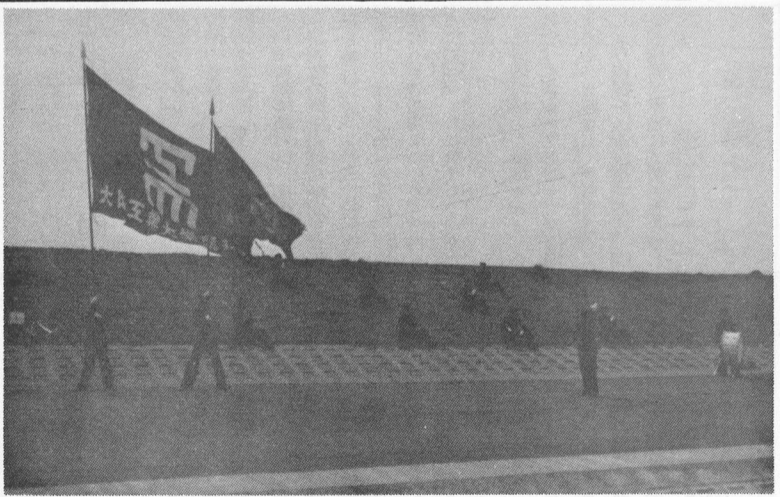
体育会本部長

黒岡克夫

で一段一段自分のエネルギーを使っていく仕事場である。すなわち活動……もし一歩一歩つくりあげていくことを無視し、先を急ごうとするならば、それはもろくくずれやすいものになってしまう。私が新幹部に望むことは一歩ずつ進んでいく着実性と最近となく騒がれがちである「暴力的」な応援団のイメージを打ち消し本来の「応援」の意味と「押忍」の精神をもつ「応援団」を結成するよう努力してほしいのである。先輩方の築きあげた伝統を汚すことなくこれから先頭張ってもらいたい。

新幹部諸君に

文化会本部長 松尾澄雄



積古風景

委員紹介

- 片山一明 C 旗手部 富山・伊波高校
- 橋本健一 C プラスバンド部 大阪・鳳高校
- 村上 一道 B リーダー部 大分・大分鶴崎高校
- 奥山政志 C リーダー部 兵庫・姫路南高校
- 永田昌宏 M 旗手部 大阪・工大高校
- 栗本忠男 D 旗手部 愛知・名南工業高校
- 前田兼弘 E プラスバンド部 兵庫・三田学園高校

クラブ活動を

覗いてみよう

ユースホステル

部長 谷 口 光彦

ユースホステルクラブという言葉が自然の大切さを認識して葉のイメージからはユースホステルの建物とそれを利用した旅が思いつくと思います。しかし、我が部は文化会に属し、クラブ目的に則り活動を行なっている以上、ユースホステルの根本精神の追求と理解に務めてゆくべきであること。は言ってもありません。そして、今我々が最善の方法であると思われる方法でユースホステル運動を行ない社会にアピールを行ってまいりました。具体的に述べますと、都会の青少年層に忘れら

れがちな自然の大切さを認識して、自然を愛護することの重要性を、青少年あるいは社会に訴えてゆくことです。我がクラブが実際に活動を行なっているのは、夏休みを利用して、小学生及び中学生を対象にオープンキャンパスを催し、先づのべたように、「自然を愛護すること」と、「自然を知る」と、「自然を愛護すること」などと共に自然の中で共同生活を行ない、共同生活を通して他人を知るとともに自己を知り、同時に正しい社会生活、楽しい共同生活を行なっている青少年の健全な育成を目的として、地域社会にできるだけの重要な機会を青少年に与えること。また、この他にも、部員相互の理解、親睦を計り、人間形成を目指す多くの活動を行なっております。学術系のクラブでありながら、特殊なクラブであるために学内へのアピールの不足を少しでも補えればと考えております。また、今後の課題として十分考慮すべき点であると思われま

雑感

この頃 漫画や映画で「花の応援団」というものがよく出されている。これは悪いかは一概には言えないことであるが、あまり良い影響を与えないのは事実であろう。しかし、この人が応援団というものを直視しつづける。そしてまた、テレビや雑誌でいろいろな応援団が演ずるようになったのも漫画のおかげであると思う。だが、この人が応援団そのものを低下させているのではないか。そのことが大工業応援団の不祥事として起らせるのではないかと。他大学に対して、応援団としての誇りを常にもつていなくてはならない。しかし、それが強すぎるために、他大学に、又学生に迷惑をかけてもわからなくなるのである。つまり、自分本位になって理性を失い、これが絶対正しいと思いがちになるのである。だから、自分を見つめることが非常に大事なのである。我々も誤りを犯すこともあると思うが、その時は容赦なく部員に言っしてほしいのである。

一杯のコーヒーから心が通う  
会話のある 珈琲喫茶  
コーヒーショップ  
**鳴**  
旭区大宮4丁目7-20 大宮小学校前  
TEL. 955-4341

**雀友荘**  
大阪工大正門前通り  
**麻雀 2F**  
TEL. (954) 5708

木のおおりのコーヒーハウス  
**TOGETSU**  
AM9:00~PM10:00  
大阪市旭区中宮5丁目5-18  
TEL. (06) 953-7613



# 全日本を制覇して

## 不動禅少林寺拳法部

### 主将 平岡道夫

我々が、大会を終えて、第一に感ずる事は、我々が日頃より練習を重ねて来た結果を十分に発揮する事が出来たかどうかという事である。それにも増して、思う事は、諸先輩の築かれた、部の伝統に恥じない試合をする事が出来た事である。やはり、いちばん喜ばしく思うのは、我々の最大、かつ最高の栄誉である。全日本学生選手権大会において、団体、個人の両方の種目に優勝できた事である。試合後、ふと思ふことは、過去の苦しい練習の日々であったが、それも優勝の二文字のあった、カット・優勝旗を手にしたとき、それらの日々が、走馬燈のように頭の中をよぎっていった。

全日本大会の前には、いくらかの、大小の大会があったが、それらの大会は、あくまで全日本選手権を目標にしての試合であるから、それらの試合、一つ一つを全日本大会のつもりで戦って来た。だから、後には活躍と発展を祈りたい。

最後に我々の大会には、応援団諸氏の暖かい応援がいつも励みになっている。毎年、大学祭の最も楽しいはずの最終日に我々の表情もなく素晴らしい応援を我々に与えてくれた事は、試合中孤獨な我々にとつて、どんなに励みになったかわからない。紙上をかりて、諸氏に、御礼を述べると共に、今後の活躍と発展を祈りたい。

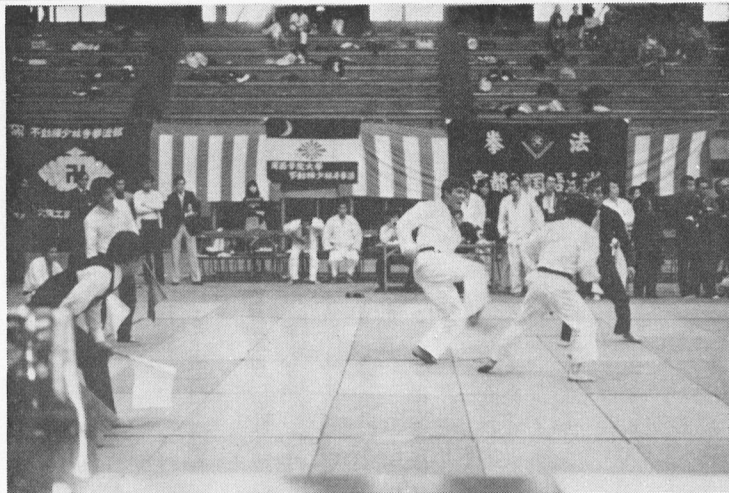
# 待望の三部昇格を果して

## バレー部

### 主将 石本泰広

待望の三部昇格を、はたし部員一同意気洋洋の感の今、長く苦しんできた昇格までの道を、思い起しつづつ結果したという喜びをかみしめています。三年前四部に落ちた以来、部内部の問題、昇格への道というよりは、三部再格への長い苦しい道、今やそれも、遠い昔の話のようである。

現在部員12名という部内は、一様に新しい技術の吸収つまり三部内の選手の技術吸収という本当のバレーは、今までのようなものではないんだということがわかりはじめています。来春から三部リーグ



全日本選手権大会（不動禅少林寺拳法）

# II部優勝を果して

## ボクシング部

### 主将 巽 照幸

去る十一月二十四日近大II部として考えさせられたと思います。破り八年ぶりのII部優勝を飾りました。これも諸先輩方、あるいは体育会並びに応援の方々の指導・激励によるものと感謝致しております。今心からお礼申し上げたいと思います。

さてこの度のリーグ戦でありましたが、四年生を軸にした我が工大チームは最初から優勝候補として各校からマークされ心理的圧迫がありました。部員並びにOBが一丸となつて、工大ボクシング部の伝統であるなげと根性ではねのけ、初戦桃山大学を4対3、二戦目関学を7対0のシャットアウト、三戦目同志社大学を5対2最終戦近畿大学II部を5対2で破りII部リーグ四戦全勝で優勝となつたわけですが、優勝という言葉を聞きながら、先輩方並びに現役ボクシング部、体育会みんな喜び合えるものだと思つています。最後、応援団・体育会の人達に数々の無理を願いましたこと心からお詫言申し上げます。

去る十一月二十四日近大II部として考えさせられたと思います。破り八年ぶりのII部優勝を飾りました。これも諸先輩方、あるいは体育会並びに応援の方々の指導・激励によるものと感謝致しております。今心からお礼申し上げたいと思います。

# 体育会各部 試合結果

<p><b>硬式野球部</b> (秋季リーグ戦)</p> <p>9・3 工大3-4府大 9・4 工大4-5府大 10・18 工大4-0奈教大 10・19 工大10-1奈教大 10・21 工大4-5和 10・22 工大2-3和 10・25 工大2-5阪南大 10・26 工大1-3阪南大 10・29 工大0-1高野大 10・30 工大3-7高野大</p> <p>結果 近畿大学野球連盟II部 2勝8敗5位 (1位阪南大)</p>	<p><b>バドミントン</b> (秋季リーグ戦)</p> <p>11・8 工大2-5大府大 11・10 工大4-3大府大 11・16 工大2-5天理大 11・23 工大4-3仏教大 11・26 工大1-関外大</p> <p>結果 V部</p> <p>11・21 全日本自衛隊道選手権大会 団体の部 準優勝 個人型の部 船倉大丈</p> <p>日本拳法部 11・21 龍峰林優勝大会 個人の部 3位 鳴尾</p> <p>自動車部 11・7 全関西新人戦フィギア総合6位 優勝 水谷嘉信 4位 川本公男</p> <p>バスケットボール部 関西学生バスケットボール下部リーグ入替戦出場 10・29 工大37-76市大 10・29 工大59-55竜谷大 10・29 工大81-66神商大</p> <p>結果 2勝1敗 II部昇格</p> <p>対武蔵工大定期戦 11・20 工大1-武蔵工大 11・21 工大1-武蔵工大</p> <p>洋弓部 対立命定期戦 10・10 工大400-549立命 対府大関学新人戦 10・31 工大211-3位 10・31 府大282-1優勝 10・31 関大218-2位</p> <p>対追大定期戦 11・3 工大428-438追大 対経大定期戦 11・14 工大428-367経大</p> <p>アイスホッケー部 (秋季リーグ戦) 工大2-4関学 工大6-2岡山大 工大1-1京産大</p> <p>結果 1勝1敗1分</p> <p>関西学生アイスホッケーリーグ III部2位</p>	<p><b>ハンドボール部</b> (秋季リーグ戦)</p> <p>9・15 工大13-15市大 9・18 工大4-20関学 9・25 工大14-13追大 10・1 工大15-16立命大 10・9 工大15-13桃大 10・16 工大26-16竜谷大</p> <p>結果 3勝3敗 III部4位</p> <p>空手道部 10・17 全関西空手道選手権大会 団体の部 優勝 個人の部 優勝 藤井克之</p> <p>個人戦 (型の部) これは二人で得意型指定型によるが、一回戦までは、六組のうち四組が残って期待がもてたが、三回戦では一組しか残らなかった。結果は一位おしくも優勝をのがした。</p> <p>合気拳道とは、空手や不動を取り入れそれに柔道の投げが入り、投げられても一本取られてしまうだけなく投げなどの技が、突きだけでなく投げなどを見ていてもおもしろい。型の部も木刀などもおもしろい。型の部も木刀などもおもしろい。</p> <p>今年はおしくも準優勝であったが、一層、厳しい練習に励み、来年こそは、全願の全日本選手権大会で優勝してもらいたいものだ。</p>	<p><b>ラグビー部</b> (秋季リーグ戦)</p> <p>10・11 工大28-8奈教大 10・17 工大56-4大薬大 10・24 工大30-20大外大 10・31 工大20-6関外大 11・7 工大38-19大医大 11・14 工大4-36竜谷大 11・21 工大26-20兵庫医大</p> <p>結果 関西Cリーグ 6勝1敗2位</p> <p>ボクシング部 第30回近畿ボクシングリーグ戦 10・9 工大4-3桃大 10・16 工大7-0関学 11・13 工大5-2同志社 11・24 工大5-2近大II部</p> <p>結果 II部 優勝</p>	<p><b>サッカー部</b> (秋季リーグ戦)</p> <p>9・12 工大12-2電連大 9・15 工大2-2大摩大 9・19 工大0-7大教大 9・23 工大9-3大外大 9・26 工大6-1阪大 10・3 工大2-4経法大 10・11 工大2-0歯大 10・17 工大3-2大院大</p> <p>結果 5勝2敗1分 III部2位</p> <p>入替戦 10・24 工大1-2桃大</p> <p>不動禅少林寺拳法部 11・3 全日本選手権大会 団体の部 優勝 個人の部 優勝 藤井克之</p> <p>個人戦 (型の部) これは二人で得意型指定型によるが、一回戦までは、六組のうち四組が残って期待がもてたが、三回戦では一組しか残らなかった。結果は一位おしくも優勝をのがした。</p> <p>合気拳道とは、空手や不動を取り入れそれに柔道の投げが入り、投げられても一本取られてしまうだけなく投げなどの技が、突きだけでなく投げなどを見ていてもおもしろい。型の部も木刀などもおもしろい。</p> <p>今年はおしくも準優勝であったが、一層、厳しい練習に励み、来年こそは、全願の全日本選手権大会で優勝してもらいたいものだ。</p>
---	---	--	--	--

# 合気拳道を観戦して

これは二人で得意型指定型によるが、一回戦までは、六組のうち四組が残って期待がもてたが、三回戦では一組しか残らなかった。結果は一位おしくも優勝をのがした。

去る十一月二十四日近大II部として考えさせられたと思います。破り八年ぶりのII部優勝を飾りました。これも諸先輩方、あるいは体育会並びに応援の方々の指導・激励によるものと感謝致しております。今心からお礼申し上げたいと思います。

貴男と二人の  
憩いのひととき

喫茶&スナック  
**エルモロッコ**

TEL 953-7801  
寺崎ビル1F

グリル喫茶

**い2い**

中宮町大阪工業大学正門通り  
TEL 951-2293

軽食&喫茶

毎日かわる定食

**アスター**

大宮小学校前バス停西100m  
TEL (06) 951-9538



### 第三回ジョイント

#### コンサートを挑む

グリーククラブ

合唱といえはやくにクラシックと企画に苦心しており、今年は思い込まれる方も多いうです。私達グリーククラブではこの数年、邦人の合唱作品とジャズの源流ともいわれる Negro Spirituals の二本立てで取り組んでまいりました。また、デューク・エイセスの「ほんのうた」など巨頭聞きたれた曲もやってみました。今年も残念ながら二回目はできませんでした。が、過去の音楽祭では聞いても歌って楽しめ、イギリスやアメリカの古い舟乗り歌である「ゴゴゴ」などにも手をのびたりしました。

さて、今年もまた音楽祭の季節が近づき、毎日第1講堂で練習にはげんでおります。今年で夙川学院短期大学コーラス部、ドルチェとのジョイント・コンサートも数を重ねて3回目になります。毎年開いて楽しんでいただけるように

### フォークコンサート

#### 鑑賞して

第九回フォークコンサートが、森宮青少年会館でおこなわれた。青少年会館の大ホールは女の子で一杯だった。やはりフォークソングとなると女の子の観客が多く、また、女の子をつれた二人すれも多かった。「初夏のみみくさ」という題であった。

まず一番目のグループは、ブル・ウィンクルという五人グループで、西部劇のときの歌みたくであった。二番目のグループは竹ノボというので、四畳半フォークという感じで、静かで、しみみりした曲を美しい声で聞かせてくれました。僕はこのグループが一番ムードがあつてよかったと思う。次は随落天使というロックグループです。僕にはなだかうるさい感じだけが残らなかつたけれど、となりの女の子は、ピリピリ

### 第二回音楽祭

#### 鑑賞して

石川 誠二

午後五時すぎ千林から電車に乗って出かけた。会場に着いたのは六時前だった。着いた時は丁度、詩吟部が出演していた。入場の人数は一階では七八割くらいであった。詩吟部はかなり練習もしていたし、はききつていたがやはり少々それが分かる人は少ないようだった。次のクラシックギターは、なかなか良かったがクラシックと銘打っている以上あまり現代的なものには取り入れられないのが一般の我々には親しみ深い曲が少ないようだった。マンダリンの演奏は実に音色も美しく、人数で奏でるといふに美しく響くものとは思わなかった。又、選曲についても映画音楽などを取り入れ親しみやすく充分に楽しめた。フォークソング部の演奏は会場の人々との距離短くなったような感じが与えられた。それは会場の人々の中にもフォークソングの好きな人が多いため拍手したり口笛をならしたりするよう場面があつたからだ。全体的な感想としては、もう少しその内容を考えてほしい。

### 文化会

#### 試合結果

- 囲碁部
- 11・7 工大2-3 関大
  - 11・7 工大1-4 同志社
  - 11・14 工大2-3 府大
  - 11・14 工大3-1 桃大
  - 11・14 工大4-1 神戸大
  - 11・21 工大5-0 神南大
  - 11・21 工大2-3 大教大
- 結果3勝4敗 6位

#### 行事予定

- 建文研
- 12・2 建築祭・講演会
- 自動車部
- 12・5 O-TACター
- 詩吟部
- 12・5 関心流流大交歓
- 吟詠発表会
- 12・6 工学祭(6-8日)

### 募集!

#### 吹奏楽部員

募集! 吹奏楽部員 募集! 吹奏楽部員 募集!



第九回定期フォークコンサート

### 私と応援団

〔特別寄稿〕

私と工大応援団(準)のつきあいは、新幹部の諸君が初めてで早くも一年が過ぎました。最初はお客機として日々一日ごとに諸君、そのユニークさや人柄に引かれ工大応援団(準)の応援団でありたいと考える一人です。

私の友達には近大・関大の連中が多く応援団との付き合いもありましたが、あまりかばいなく無連中が多かった時代なので、工大応援団(準)と知り合い新幹部の人達を見ていると皆んな実直でまじめな人ばかりなので意外に思い又頼もしくも思っております。来年、来々年には卒業で社会に出る皆さんですが、社会に出て今の気持ちがあればかならず立派に通用すると思います。

### 委員として

#### 思うこと

僕が、応援団(準)に入会してもうすぐ二回生になるうとして、この間、八月月になるが、ついでこの前まで、「やめたい」と言い続けてきたのに、どうしたことか今ここに残っている。僕は、応援団というのは、恐いと思つていました。入会当初の積古は、高校時代、運動クラブはおろか、なんのクラブにも入っていないが、たぬ非常に苦しい日が続きました。しかし、諸先輩方は僕たち後輩にはやさしくしてくれました。どうして残っているのだろうか? 今考えてみてはわからない。先輩方は、僕のような無口な者には「規律や礼儀など多くの事が学べて、社会に出て多に役に立つ」と言っておられました。また、僕も今までやってきてその通りだと思

### 編集局便り

昼間の日差しの中にも、冬の寒さが刻々と近づきつつあるのが感じられます。そんな中で、我々、応援団(準)は今も毎日積古を続けております。

幹部交代を終え、厳しい積古の合間の、総務の仕事に忙殺される我々に、「会報」という二文字が重くのしかかってきた。

また、編集というものに慣れない我々ではあるが、それでも一生懸命やってきました。原稿もようやく集まってきた。最後には、紙面を超過してしまい涙をのんで、掲載を断念した記事もあった。

未熟な我々であるが、ご助言や次号への「寄稿等」是非とも編集局へ申し越されたい。その際にも、投書箱の利用をお願いする。最後に、多忙中の中、貴重な時間を割いて、ご寄稿下さった諸君に、紙面上からであるが、ここにあらためて謝意を表したい。

編集部一同

城北公園東50m (工大寄り)

**喫茶&スナック エル**

AM11:00~PM2:00

サービス定食 ¥300

TEL. 955-4317

TEL. 951-0934

憩いのひとときに

香り高きコーヒーをどうぞ

CAFE' DENEN

旭区大宮4丁目4-16

TEL. 06-951-4545

**幸寿司**

TEL. 954-9306

二階座敷

卒研各クラブのコンパ忘年会新年会に御利用下さい。

麻雀するなら

**大宮荘**

大宮荘はあなたの店です